

ボランティア運営組織「天空会」を立ち上げ、住民の地域デビュー事業「健康麻雀」やおやじ・女性などの交流サロンを開催！

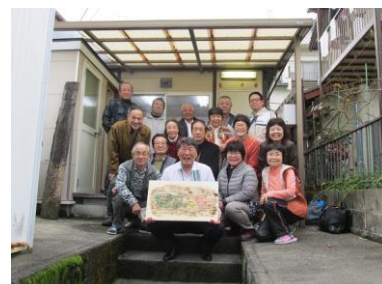
寺屋敷団地自治会

安芸区矢野の絵下山のふもとに、昭和 50 年代後半に開発された「五月台団地」と「山水苑団地」の住民(約 260 世帯)で結成されている寺屋敷団地自治会。矢野町町内会連合会のモデル地区として住宅団地活性化補助事業に取り組むことになりました。



平成 27 年度は、役員学習会や住民アンケート、市補助金を活用して先進的な取組を行う住宅団地の視察などを行い、平成 28 年 2 月にボランティア運営組織「天空会」を結成しました。

そして、平成 28 年度から、おやじ・女性・シルバー・三世代交流の部会毎に団地活性化を目指した取組みを進めることになり、活動拠点となる団地内の旧集会所の改修工事に着手しました。



また、子どもたちも利用しやすいように図書コーナーを設置したり、給湯器などの設備を整備しました。



改修前



改修後



図書コーナー

取組第一弾は、住民の地域デビューを支援する「健康麻雀」の開催です。

5 月 21 日(土)、団地住民に呼びかけ、初心者歓迎の「健康麻雀教室」を行い、12 名の参加がありました。「健康麻雀」は、毎週土曜日午前 10 時から午後 3 時まで開催し、四半期毎に上位成績の方を表彰することになっています。牌を初めて触った人、30 年ぶりに卓を囲んだ人、参加者は様々ですが、なごやかな雰囲気のもと、みんなで楽しんでいます。



また、女性の初心者を対象とした麻雀教室を平日に行うなど、地域住民の輪は少しずつ広がっており、3卓では人が溢れそうな勢いで参加者が拡大しています。

そして、第1期の健康麻雀王が決定しました。なんと、おやじたちを撃破した女子「日名忍」さんです。今回の取組により地域デビューを果たした住民の一人です。「連覇を目指します！」という日名さんにおやじたちも奮闘。第2回は、天空会西本会長がチャンピオンの栄光を手に入れました。すでに会員は25人に達しており、これからも熱い戦いが繰り広げられます。



続いて、おやじの会の活動です。5月から毎週木曜日（10時～15時）に旧集会所で交流を行っています。コーヒーを飲みながら世間話をしたり、夏祭りの出店を計画したりと、元気なおやじたちの笑い声が団地内に響きます。

おやじの会の活動は、週1回の交流に止まらず、団地内の公園の草刈りや絵下山の山道入口の整備にまで発展し、7月16日（土）には、海外5ヶ所、国内110ヶ所以上で開催された「見ぬ友と心を結ぶのろしりレー」にも参加しました。



また、8月6日（土）に開催された寺屋敷の夏祭りにおやじの会でイカ焼きを出店し、会場設営にも大きな力を発揮しました。この夏祭りは、進学や就職で故郷を離れた若者や地域住民の楽しみの一つになっており、毎年500人以上参加するイベントになっています。



おやじの会では、高齢者宅の草刈りや庭の手入れなどを行う「住民お助け隊」や「釣り同好会」の結成にも取り組んでいます。これからの活動に目が離せません。



次に、女性のつどい「こぶしの会」の活動です。

毎月第1、3水曜日の午後1時から3時まで約10人が参加して、お茶を飲みながらわいわい語っています。

まだ参加者は少ないですが、これから女性の輪を広げて他の活動につなげたいと考えています。そうそう、健康麻雀にも挑戦しています。先日、女性だけの麻雀教室をおやじの会のメンバーにお願いして開催しました。こぶしの会のメンバーは、いつかおやじから役満をあがってぎやふんと言わせたいと張り切っています。



また、天空会では、絵手紙サークルも活動をしています。定例会は毎月第2水曜日。メンバーは約10人ほどですが、大好きな人に送る絵手紙を心をこめて書いています。



また、天空会では、買物弱者を支援するため、団地内の空き地所有者の了承を得て、12月中旬から週1回（月曜日 16時半～）生協ひろしま矢野東店の移動販売車（2t）を誘致することになりました。これから1ヶ月試験運行をすることになりますが、利用者が定着すれば、団地住民が賑わう新たな場所になります。

ますます元気になる寺屋敷団地自治会。今後の取組に注目です。



事例
1-0

ボランティア運営組織「天空会」の立上げ 安芸区・五月台・山水苑団地

【取組主体：寺屋敷団地自治会】

概要

バスを借り上げて他の団地の取組を視察し、その後、平成 28 年 2 月にボランティア運営組織「天空会（てんくうかい）」を立上げ、おやじの会を中心に、健康麻雀など幅広く取組を行っています。

取組内容

- まずは、活動拠点となる団地内にある旧集会所の改修工事に着手しました。旧集会所は、10 年以上使用されておらず、階段が急で高齢者の利用は難しい状況でした。幸いにも天空会のメンバーの中に建設業を営む人がいたため、屋根や階段などをボランティアで修繕してもらい、図書コーナーなどを設置しました。
- 取組第一弾は、住民の地域デビューを支援する「健康麻雀」の開催（毎週 1 回）です。初心者歓迎の麻雀教室を行い、半年後にはメンバーは 25 名を超えました。
- 取組は徐々に広がり、おやじサロン（週 1 回）、絵手紙サロン（月 1 回）、女性のつどい”こぶしの会”（月 2 回）、シルバー世代サロン（月 1 回）の開催や、夏祭りへのイカ焼きの出店、年末には「もちつき祭」の開催、また、平成 28 年 12 月からは、天空会から生協ひろしまへの呼びかけにより、週 1 回、空き地を利用した移動販売が始まりました。
- 今後、地域の困りごと（草刈、電球交換等）のお手伝いや釣りクラブの結成にも取り組む予定です。

＜天空会の概要＞ 【平成 29 年 1 月時点】

メンバー	自治会役員を中心とした約 40 人
部会	おやじ会、女性会、シルバー会、三世代交流
取組費用	<ul style="list-style-type: none"> ・健康麻雀：10 万円（麻雀牌、麻雀卓、椅子、景品、事務用品等） ・交流サロン：10 万円（コーヒーメーカー、カップ、本棚、講師謝礼金等） ※全額市の補助金「まるごと元気」住宅団地活性化補助金」により対応 ※旧集会所改修費用は、自治会費から捻出 ※健康麻雀・サロンは全て 1 人 1 回 100 円



随時町内の全世帯に配布している「天空会にゅーす」